

2017年度、たくさんのお気持ちをお寄せいただきました。本当にありがとうございました。  
現在の各団体の活動状況をご報告いたします。



①学習塾HOPE

(募金額 426,372 円、配分額 626,372 円)

教室数が8カ所→12カ所に。「地域の子は地域で育てる」をさらに実現します。

この学習支援を必要としている子がいる、その地域に教室を開設していく。その積み重ねで教室数が12カ所にまで増えました。ニーズに応え続けられるのも、ボランティア講師育成や教材教具購入などの財源を、ご寄付により確保できたからです。今後も一人ひとりに寄り添う支援を展開します。



②群馬の医療と言語・文化を考える会

(募金額 730,555 円、配分額 930,555 円)

今年から県の医療通訳者派遣業務と会の派遣事業を一本化。制度の円滑化を進めます。

医療通訳活動を始めて5年目となりました。今年から県の派遣業務を受託しつつ、会独自の派遣事業と整理しながら、使いやすく質の高い医療通訳制度に変えていくよう努めています。今後ますます増える外国人支援ニーズに応えるべく、関係機関との連携を強化していきます。



③群馬ダルク

(募金額 578,446 円、配分額 778,446 円)

アメリカから講師を招いて「依存症講座」を開催。連携の輪が確実に広がっています。

依存症治療の先進国であるアメリカから講師を招き、群馬県内外の関係機関・当事者・家族などの講座を、10月10～12日の3日間で開催しました。全国のダルクからも多数参加があり、効果は県内に留まりません。日本における依存症治療のあり方を、関係者ととともに今後さらに深めていきます。



④カウンセリング&コミュニケーション・μ

(募金額 435,884 円、配分額 635,884 円)

若者の強みに出会い希望を確かめフィードバックし続けるサポート活動をこれからも。

所属のない若者は社会とつながる自信（パワー）が低減しています。そんな彼らとサポーターが活動を共にすることで、彼らのストレングスに出会い、アスピレーションを確かめることができます。これからも、若者に希望をフィードバックし続けていきます。



⑤葺しやすい東吾妻

(募金額 1,072,887 円、配分額 1,272,887 円)

使いやすい洋式トイレに改修完了。お年寄りも子どもも「よってんべー」!

駅前の空き店舗で「よってんべー」を開所し、各種カルチャー教室や季節のイベントなどを実施しています。多世代の交流で町の賑わいを取りもどしたい、その一心で、誰もが集いやすい環境を整備するために、トイレの洋式化工事を実施しました。みなさまぜひお立ち寄り下さい!



⑥まついだ森の家

(募金額 815,279 円、配分額 815,279 円)

原点回帰、バリアフリーペンションの存続に全力投球していきます。

森の家の存続を願って新規事業を企画するなど試行錯誤しましたが、やはり森の家は今までおり、みなさんの心地よい居場所であり続けることが大切と初心に返り、新しい体制で、地道な運営努力をしていきます。参加しやすいイベント・講演会なども企画しています。



⑦ぐんま若者応援ネット

(募金額 250,143 円、配分額 375,215 円)

「アリスの食堂」や「日帰りアウトドア」など新たな活動にチャレンジしています!

不登校・ひきこもりの若者の居場所「アリスの広場」を開設して4年。今では就労体験やお料理会、美術部や宿泊つき野外体験活動も実施し、経験を重ねて就職する人も出てきました。今年は新たに就労体験として「アリスの食堂」や参加しやすい「日帰りアウトドア」も実施しています。



⑧群馬県ホームヘルパー協議会

(募金額 856,544 円、配分額 1,056,544 円)

協議会独自の「介護技術トレーナー制度」でさらなる人材育成と定着を進めます。

協議会認定介護技術トレーナー制度で誕生したトレーナーが、理論に基づいた介護技術の普及を図り、介護従事者や家庭介護者など多くの方の介護の苦労を減らすよう多方面へ働きかけています。今年はさらにトレーナーを育成し、また資質向上と人材確保定着に努めます。



⑨iitoko (NPO法人になりました!)

(募金額 513,556 円、配分額 713,556 円)

今年は「いいとこ塾」「お母さんの集い」に力を入れ、会いたい講師に会える企画を!

お母さんが本で知った・映画で知った・知人から聞いた、それぞれの話から情報交換したり、わかり合える仲間ができたり…そんな素敵な居場所であり続けるために、勉強会や集いに力を入れています。お母さんが会いたいと思っていた講師に会える場をつくり、そしてその思いに寄り添います。